

GPS 搭載 ドライブレコーダー 取扱説明書



この度は本製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。
本書は取付け及び操作手順について記載してあります。

正しくご使用いただくために本書をよくお読みのうえ、ご使用ください。
お読みになった後は、いつでも見ることが出来る場所に保証書とともに
大切に保管してください。

もくじ

・ もくじ	1
・ ご使用の前に.....	2
・ 安全上のご注意.....	3
・ お手入れについて	6
・ 用語解説.....	7
・ 仕様 / 機能.....	8
・ 各部の名称.....	9
・ セット内容.....	10
・ 取付け方.....	11
・ 車との接続.....	13
・ ボタンの機能.....	14
・ ビデオモード.....	16
・ システム設定.....	18
・ ビデオモード.....	20
・ 静止画モード.....	21
・ システム設定.....	23
・ 再生モード	25
・ システム設定.....	27
・ microSD カードについて	28
・ パソコンとの接続	30
・ GPS ビューアアプリ Dash Go	31
・ 外部モニターとの接続	36
・ 商標について.....	37
・ 保証書	38

ご使用の前に

- 本製品の仕様及び外観は予告なしに変更することがあります。
- 本製品は証拠としての効力を保証するものではありません。
- 本製品の使用による、下記のような損害及び逸失利益などに関し、当社では一切その責任を負いかねます。
 - ※車両や物損事故、及び人身事故
 - ※本製品を取り付けたことによる車両や車載品の故障、事故等の付随的損害
 - ※microSDカードや保存されたデータの破損や紛失など
- LEDタイプの信号機は高速で点滅しておりますので、録画データ上信号機が点滅状態や色の識別ができない場合があります。その場合は前後のデータ、周辺車両などの状況から判断してください。信号機の識別、記録に関しまして弊社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 本製品は全ての状況において映像の記録を保証するものではありません。特に下記の場合にデータが上書きされるなどして必要なデータが保護されない場合があります。
 - ※車両への衝撃が弱く、本製品のデータを保護する機能が働かない場合
 - ※人や自転車との衝突で衝撃が軽い場合
 - ※車両スリップするなどして、衝撃が緩和された場合
 - ※衝撃で本製品への電源供給が切断され記録できない場合
 - ※水没などで本製品が損傷してデータそのものが破損した場合
- 本製品で記録した映像、音声データの使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシー等の権利を侵害する場合があります。

これらの場合について当社では一切その責任を負いかねます。
十分にご注意ください。
- 反射コーティング、金属コーティング・金属粉入り等の耐熱ガラス、熱吸収ガラス、ミラー式フィルム装着車の場合、GPS電波が受信できない場合があります。
- 本製品は日本国内でのみ使用できます。海外でのご使用はできません。
- 本製品の故障による代替品の貸出は行っておりません。
- ◆万一の事故発生時に映像・音声データが記録できていない、記録データが破損や損失した場合など、本製品の動作状態に関わらず一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。



誤った取扱いをすると、人の死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。



誤った取扱いをすると、人がケガをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

警告

- 運転者は車両の走行中に操作、画面の注視をしないでください。
運転中の操作は前方不注意となり、事故の原因となります。
操作は必ず安全な場所に停車して行ってください。
- 運転(ハンドル、ブレーキ操作)や視界の妨げにならない場所に取り付けてください。
取付場所により、車検に通らない場合もございます。
- エアバッグの近くに取り付けたり、配線しないでください。
エアバッグの動作を妨げたり、エアバックで本製品が飛ばされケガや事故の原因になる恐れがあります。
- 医療機器の近くで使用しないでください。
医療機器に影響を与える恐れがあります。
- 本製品の動作を確認するために、急ブレーキ等の危険な運転はお止めください。
- 万一破損、故障した場合や、異臭や発熱など異常を感じた時はすぐに使用を中止し、弊社カスタマーセンターまたは販売店へご連絡ください。
カスタマーセンター：平日9時～17時 電話025(383)0105
- ご自身で修理、分解、改造をしないでください。
火災や感電の原因になります。
また、保証対象外となります。

警告

- 本製品を火の中に投入したり、加熱したりしないでください。
発熱、発火、破裂によりケガや火災の原因になります。
- 穴や隙間、端子にピンや針金などを入れないでください。感電や故障の原因となります。
- 各端子などに異物が入ったり、異常な発熱、発煙、異臭がするなどの異常な状態ではすぐに電源を抜き使用しないでください。
- microSDカードはお子様の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んでしまう恐れがございます。

注意

- 本製品の車両の走行状態、事故時の状況を記録するための機器です。その他の目的には使用しないでください。
- 本製品は日本国内仕様です。
海外ではご使用しないでください。
- 下記のような場所では保管しないでください。
故障の原因になります。
 - ※直射日光の当たるところ
 - ※極端に高温、低温になるところ
 - ※湿気やホコリ、油煙の多いところ
 - ※炎天下で窓を閉め切った自動車内
 - ※急激に温度差が変動するところ
- 本製品は広角レンズを使用しており、映像の一部に歪み等が生じる事がございますが、レンズの特性で異常ではございません。

注意

- ルームミラー裏側への取付けは、道路運送車両法に基づく保安基準により設置場所が限定されています。
運転者の視界の妨げにならないように取付けてください。
※P.11取付け方参照
- 取付けは確実に行ってください。
確実に取付けられていないと、落下してケガや事故の原因になります。
- 落としたり強い衝撃を与えないでください。
故障の原因となります。
- 水等液体をつけたり、かけたりしないでください。
故障・火災・感電の原因になります。
- ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンの中などで重い物の下にならないようにしてください。
無理な力がかかるとモニターや内部の基盤などが破損し、故障の原因になります。
- 直射日光の強い場所や炎天下の車内などの高温の場所で使用したり放置したりしないでください。
液晶パネルの不具合や発熱などの原因になります。

お手入れについて

- お手入れするときには、必ず本体電源を切り、DC電源ケーブルを車のシガーライターソケットから抜いて行ってください。
- シンナーや化学洗剤等液体を使用しないでください。
- 汚れやホコリは乾いた柔らかい布で拭いてください。

用語解説

- GPS
…複数の人工衛星から電波を受信して現在位置を知るシステム
- Gセンサー
…衝撃を感知したときに自動的にファイル保護
- モーション検知
…起動中に動きを検知して自動録画
- パーキングモニター
…駐車時に衝撃を検知して自動録画
- WDR
…明暗差がある被写体と背景をどちらも見えるレベルに補正する機能
- ループ録画/自動繰り返し録画
…microSDカードの容量がいっぱいになると、古いデータから上書きする機能
- スクリーンセーバー
…一定時間操作しない場合に自動的に画面を暗くする
- 画質
…画像の圧縮率を設定する
- シャープネス
…輪郭を強調する機能
- ホワイトバランス
…光源の違いにより色の変化を補正する機能
- ISO
…光を捉える機能
- 露出補正
…露光を+-で加減し適正露光を求める機能

仕様 / 機能

仕様

本体サイズ(mm)	約W78×H80×D50mm
本体重量	約88g
スクリーンサイズ	2.4inch LCD
解像度(動画)	1080FHD 1920x1080 30fps/720P 1280x720 30fps/ WVGA 800x480 30fps
画素数(動画)	最大約200万画素
画素数(静止画)	最大約1200万画素
視野角	対角141° 水平120° 垂直64°
対応メディア	microSDHCカード(最大32GBまで対応 推奨:16GB Class10以上)(別売)
インターフェース	ミニHDMI / microUSB
バッテリー容量	200mAh (内蔵バッテリーはデータ保存用です。録画・再生はできません。)
スピーカー	wx1
動作温度範囲	10°C～56°C
電源	DC電源 5V2A (12V / 24V車対応)
ファイル形式	動画 .mov / 静止画 .jpeg

機能

- ・GPS搭載
- ・逆光補正機能 WDR
- ・パーキングモニター(最大約4日間 バッテリー状況による)
- ・Gセンサー
- ・モーション検知機能
- ・エンジンスタート時連動録画
- ・自動繰返し(リピート)録画

※全てのmicroSDカードの動作を保証するものではありません。

各部名称

各部の名称



- ①設置シール ②microUSB端子 電源用 ※左右同時に電源を差さないでください
③ミニHDMI端子 モニターと接続してmicroSDのデータを再生視聴
④microSDHCカードスロット (最大32GBまで対応 推奨:16GB Class10以上)
⑤インジケータ(上) GPS ⑥インジケータ(中) 録画 ⑦インジケータ(下) 通電
⑧リセットボタン ⑨撮影レンズ
⑩microUSB端子 電源用 ※左右同時に電源を差さないでください
⑪レンズティルトレバー:レンズの向きを上下調整 ⑫マイク ⑬POWERボタン
⑭◀ LCDボタン: メニュー設定項目、再生ファイルを選択/動画早戻し
⑮MENU OKボタン: メニュー切替/「OK」(決定)機能
⑯▶ MICボタン: メニュー設定項目、再生ファイルを選択/動画早送り/音声録音オン/オフ
⑰RECボタン: 録画を止めるメニュー画面切替 ⑱MODEボタン: ビデオ/静止画/再生を切替
⑲LOCKボタン: 録画を保護/解除 メニューボタン機能 ⑳スピーカー

セット内容

セット内容

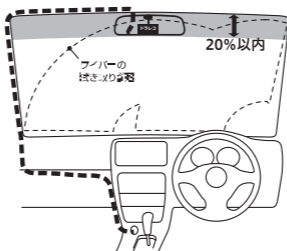
- ・本体
- ・設置プレートテープ式
- ・DC電源USBプラグ(USB×2、12V/24V兼用)
- ・microUSB/USBケーブル(約3.5m)
- ・microUSB/USBケーブル(約1m)
- ・取扱説明書/保証書

※microSDHCカード(最大32GBまで対応 推奨:16GB Class10以上)(別売)

取付け方

取付ける際のご注意

- 取付けには必ず付属の部品をご使用ください。
- 車を平らで安全な場所に駐車して取付けてください。
- 運転(ハンドル、ブレーキ操作)や視界の妨げにならない場所に取付けてください。
- エアバックの近くに取付けたり、配線をしないでください。
エアバックの動作を妨げたり、エアバックで本製品が飛ばされケガや事故の原因になる恐れがあります。
- フロントガラスの上部20%以内の範囲内に取付けてください。

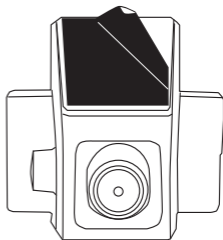


- ルームミラーの操作に干渉しないように取付けてください。
- 配線後のUSBケーブル(電源コード)は、運転の支障にならないように固定してください。
- 車検証ステッカーなどに重ならないように取付けてください。

取付け方

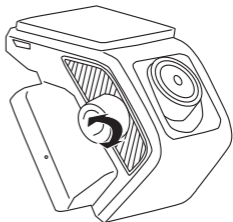
※取付ける前にフロントガラス汚れなどを拭き取ってください。

- ①本体上部の両面テープを剥がします。



- ②本体が水平になる様に直接フロントガラスに貼ってください。

- ③レンズを撮影したい角度に調節します。



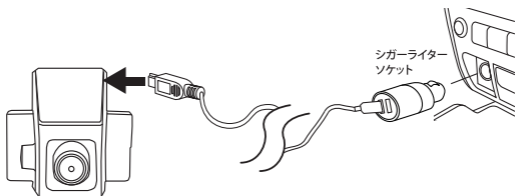
車との接続

※車のシガーライターソケットと接続するときは、必ず付属のDC電源ケーブルを使用してください。

- ①付属のmicroUSB/USBケーブルのmicroUSB端子と本体側面のmicroUSB端子を接続して下さい。

※取付位置により、左右のmicroUSB端子を選んで接続して下さい。左右同時に電源を接続しないでください。

- ②付属のmicroUSB/USBケーブルのUSB端子とDC電源プラグのUSB端子を接続した後に車体のシガーライターソケットに差し込みます。



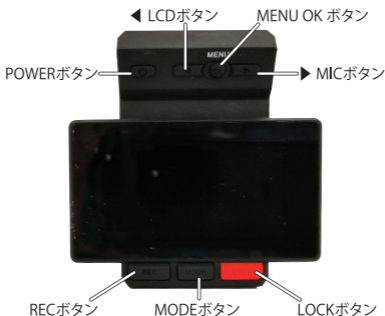
- ③エンジンをかけると自動的に本体の電源が入り、撮影が開始されます。
同時に液晶画面右下の通電アイコンが点滅します。

※microSDカードが挿入されていない場合は、「SDカードを挿入してください」と表示されます。電源は入りますが撮影はされません。

※分配器で他の機器と同時に使用した場合、電圧不足で起動しない場合もございます。

- ④エンジンを切ると自動的に撮影を停止してデータを保存してから電源が切れます。

ボタンの機能



POWERボタン

- 電源のオン・オフ
- 長押しで電源が切れます
注意:DC電源ケーブルを抜くと自動的に電源が切れます

◀LCDボタン・▶MICボタン

- ビデオモード時:▶MICボタンを押すと、音声録音オン/オフが選択出来ます
- 再生時モード時:ファイルを選択
動画再生時は◀LCDボタンで-2x、-4x、-8x倍で早戻し、
▶MICボタンで2x、4x、8x倍の早送り

RECボタン

- ビデオモード時:録画の停止、新ファイル(チャプター)撮影開始
- 静止画モード時:シャッターボタン
- 再生モード時:動画の再生/一時停止

ボタンの機能

MENU OKボタン

- メニューの切替え・「OK」(決定)機能
- ビデオモード時:RECボタンで録画を止めてからMENU OKボタンを押すとビデオ設定、再度押すとシステム設定

MODEボタン

- 押すたびに下記のように切り替わります



LOCKボタン

- メニューの切替え
メニュー設定後モード画面に戻る
- ビデオモード時:録画中ロックをかける
もう一度押すとロック解除
- 再生モード時:動画再生の停止

ビデオモード

■動画を撮る

＜DC電源ケーブルでシガーライターソケットに接続されている場合＞

- DC電源ケーブルで本体を車のシガーライターソケットに接続してエンジンをかけると自動的に電源が入り録画を開始します。
- エンジンを切ると録画中のビデオを保存して自動的に録画を停止します。
- 途中で録画を停止するには「REC」ボタンを押します。
- 録画を再開するには再度「REC」ボタンを押します。

※モーションセンサーがオンの時は動きを検知すると録画を再開します。

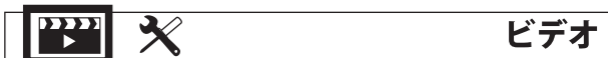
■ビデオモードでの機能

- 「REC」ボタンを押して録画を止め「MENU OK」ボタン又は「LOCK」ボタンを押します。
メニュー画面に切り替わり各種設定ができます。
- メニュー設定後は「LOCK」ボタンでビデオモードに戻ります。

ビデオモード

■ビデオ設定

- ①ビデオモードのとき、録画停止中に「MENU OK」ボタン又は「LOCK」ボタンを一回押すと「ビデオ設定」画面になります。
- ②「◀」「▶」ボタンで項目を選択し「MENU OK」ボタンで決定した各項目の設定画面に進みます。
- ③「◀」「▶」ボタンで設定を選択し「MENU OK」ボタンで決定します。
- ④設定後は「LOCK」ボタンでビデオモードに戻ります。



項目	選択可能な設定
解像度	1080FHD 1920x1080/720P 1280x720/ WVGA 848x480
ループ録画	オフ/3分/5分/10分
WDR	オフ/オン
露出補正	+2.0,+5/3,+4/3,+1.0,+2/3,+1/3,+0.0,-1/3,-2/3, -1.0,-4/3,-5/3,-2.0
音声録音	オフ/オン
モーション検知 <small>画面の動き(モーション)がとまると録画がとまります。 車が走行すると録画を再開します。</small>	オフ/オン
Gセンサー	オフ/低/中/高
日付表示	オフ/オン

ビデオモード

■システム設定

- ①「MENU OK」ボタン又は「LOCK」ボタンを2回押して設定画面を表示させます。
- ②「◀」「▶」ボタンで項目を選択し「MENU OK」ボタンで決定して各項目の設定画面に進みます。
- ③「◀」「▶」ボタンで設定を選択し「MENU OK」ボタンで決定します。
- ④設定後は「LOCK」ボタンでビデオモードに戻ります。



設定

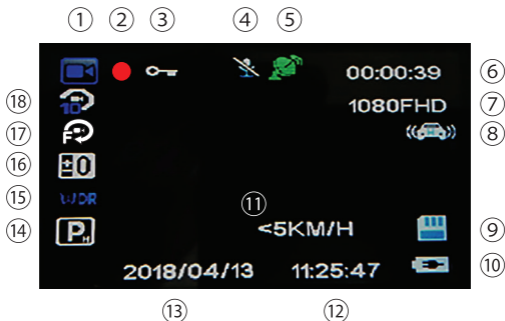
項目	選択可能な設定
日/時刻	2017~2050Y/ 01~12M/01~31D 00~23:00~59:00~59 YY,MM,DD/MM,DD,MM/DD,YY,YY (「◀」「▶」ボタンで各数値を変更して「MENU OK」ボタンで次の数値に移動。年月日YMDはYYの上で「◀」「▶」を押すと入替)
オートパワーオフ	オフ/3分/5分/10分
電子音	オフ/オン
言語	英語/フランス語/スペイン語/ポルトガル語/ドイツ語/ イタリア語/簡体中文/繁体中文/ロシア語/日本語/アラビア語
スクリーンセーバー	オフ/3分/5分/10分
周波数	50Hz/60Hz
パーキングモニター	オフ/低/中/高
GPS	オン/オフ 録画されたファイルのGPSデータにてGPSビューアアプリケーション Dash GOを使用してパソコンで走行データの視聴確認ができます。

ビデオモード

項目	選択可能な設定
画像回転	オフ/オン
画面自動回転	オフ/オン
フォーマット	フォーマットすると全データが消去されます キャンセル/確認 ※microSDカードをご使用の際には最初にフォーマットを行ってください。 microSDカードに保存されたデータが全て消去されますので、大事なデータはパソコン等に先に保存してください。
デフォルト設定	メニュー設定を出荷時に戻す キャンセル/確認
バージョン	T1-20180427 (変更不可)

ビデオモード

■ビデオモード時の主な画面表示 ※表示は設定によって異なります。



- ①ビデオモード(ビデオアイコン) ②録画時のみ赤く点滅 ③ロック
- ④音声 ⑤GPS ⑥録画時間 ⑦解像度 ⑧Gセンサー
- ⑨microSDカード挿入済 ⑩電源アイコン(接続時/バッテリー充電状態)
- ⑪速度表示(GPSオン時) ⑫時間 ⑬年月日 ⑭パーキングモニター ⑮WDR
- ⑯露出 ⑰モーション検知 ⑱ループ録画

静止画モード

■静止画を撮る

- ①電源が入っていない場合は「POWER」ボタンを押して電源を入れます。
※録画中の場合は「REC」ボタンで録画を停止します
- ②「MODE」ボタンで静止画モードを選びます。
- ③「REC」ボタンを押すと撮影されます。

■静止画像設定

- ①静止画モードのとき、「MENU OK」ボタン又は「LOCK」ボタンを一回押すと「静止画像設定」画面になります。
- ②「◀」「▶」ボタンで項目を選択し「MENU OK」ボタンで決定して各項目の設定画面に進みます。
- ③「◀」「▶」ボタンで設定を選択し「MENU OK」ボタンで決定します。
- ④設定後は「LOCK」ボタンで静止画モードに戻ります。

静止画モード

項目	選択可能な設定
撮影モード	単写/2Sタイマー/5Sタイマー/10Sタイマー
解像度	12M 4032x3024/10M 3648x2736/8M 3264x2448/ 5M 2592x1944/3M 2048x1536/2MHD 1920x1080/ VGA 640x480/1.3M 1280x960
連写	オフ/オン
画質	ファイン/ノーマル/エコノミー
シャープネス	ストロング/ノーマル/ソフト
ホワイトバランス	オート/晴天/曇り
カラー	カラー/白黒/セピア
ISO	オート/100/200/400
露出補正	+2.0,+5/3,+4/3,+1.0,+2/3,+1/3,+0.0,-1/3,-2/3,-1.0, -4/3,-5/3,-2.0
手ぶれ補正	オフ/オン
日付表示	オフ,日時,日/時刻

システム設定

■設定

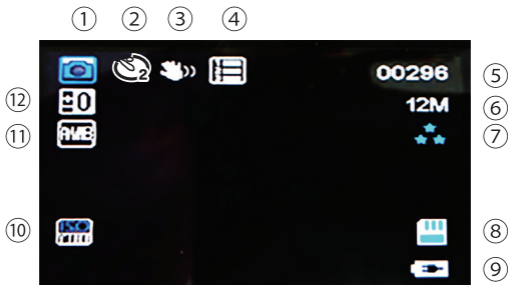
- ①「MENU OK」ボタン又は「LOCK」ボタンを2回押して設定画面を表示させます。
- ②「◀」「▶」ボタンで項目を選択し「MENU OK」ボタンで決定して各項目の設定画面に進みます。
- ③「◀」「▶」ボタンで設定を選択し「MENU OK」ボタンで決定します。
- ④設定後は「LOCK」ボタンで静止画モードに戻ります。

項目 選択可能な設定

ビデオモードのシステム設定(P.18・19)をご参照下さい。

静止画モード

■静止画モード時の主な表示 ※表示は設定によって異なります。



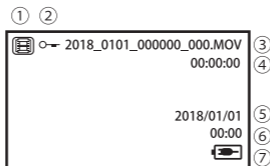
- ①静止画モード(カメラアイコン) ②タイマー ③手ぶれ補正 ④連写
⑤撮影コマ数残 ⑥解像度 ⑦画質 ⑧microSDカード挿入済
⑨通電表示 ⑩ISO ⑪ホワイトバランス ⑫露出補正

再生モード

■ビデオ・静止画の再生

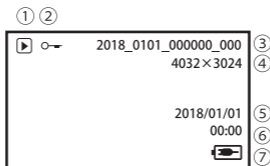
- ①電源が入っていない場合は「POWER」ボタンを押して電源を入れます。
- ②録画中は「REC」ボタンで録画を停止します。
- ③「MODE」ボタで再生モードを選びます。
- ④「◀」「▶」ボタンで再生するファイルを選びます。
- ⑤動画ファイルは「REC」ボタンで再生・一時停止「LOCK」ボタンで停止します。
- ⑥動画再生中は「◀」「▶」ボタンで早送り、早戻しができます。

■動画再生時の主な表示 ※表示は設定によって異なります。



- ①動画マーク
- ②ロック
- ③ファイル名
- ④録画時間
- ⑤録画日
- ⑥録画時間
- ⑦通電表示

■静止画の主な表示 ※表示は設定によって異なります。



- ①静止画マーク
- ②ロック
- ③ファイル名
- ④画質
- ⑤撮影日
- ⑥撮影時間
- ⑦通電表示

再生モード

■再生設定(消去、保護解除)

録画された動画ファイル、静止画ファイルを消去、保護することができます。

- ①再生モードのとき「MENU OK」ボタン又は「LOCK」ボタンを押すとメニュー画面が切り替わります。
- ②「◀」「▶」ボタンで消去・保護解除を選択し「MENU OK」ボタンで決定します。
- ③「◀」「▶」ボタンで消去または保護／保護解除したい動画ファイル、静止画ファイルを選択します。
- ④「◀」「▶」ボタンで各項目を選択し「MENU OK」ボタンで決定します。
- ⑤「LOCK」ボタンを押すと前の画面に戻ります。

項目	選択可能な設定
消去	現ファイルを消去する／全ファイル消去 ・「現ファイルを消去する?」を「◀」「▶」ボタンで選択、「MENU OK」ボタン押す。 現ファイルを消去する? キャンセル/確認を「◀」「▶」ボタンで選択、「MENU OK」ボタン押す現在映されている映像を消去する。 保護ファイルを消去しようとすると画面上に保護と表示されますので、保護を解除してから消去作業をしてください。 ・「全ファイル消去」を「◀」「▶」ボタンで選択、「MENU OK」ボタン押す。 全てのファイルを消去する? キャンセル/確認を「◀」「▶」ボタンで選択し「MENU OK」ボタンで実行。 「LOCK」ボタンで再生ファイルに戻ります。
保護解除	現ファイルロック/保護解除/ 全ファイルロック/全ファイルロック解除 「◀」「▶」ボタンで選択して「MENU OK」ボタンで操作決定。 「LOCK」ボタンで再生モード画面に戻ります。

システム設定

■設定

- ①「MENU OK」ボタン又は「LOCK」ボタンを2回押して設定画面を表示させます。
- ②「◀」「▶」ボタンで項目を選択し「MENU OK」ボタンで決定して各項目の設定画面に進みます。
- ③「◀」「▶」ボタンで設定を選択し「MENU OK」ボタンで決定します。
- ④設定後は「LOCK」ボタンで再生モードに戻ります。

項目 選択可能な設定

ビデオモードのシステム設定(P.18・19)をご参照ください。

microSDカードについて

microSDカードをセットする前に

※microSDカードは付属しておりません。市販品をご使用ください。

※本製品はmicroSDカードを挿入しないと録画ができません。

※microSDHCカード(最大32GBまで対応 推奨:16GB Class10以上)

- microSDカードを使用する際は必ず本体のシステム設定からフォーマットしてください。フォーマットしますと全てのデータが消去されますので、大事なデータはパソコン等にコピーして保存してください。
- microSDカードの挿入または取り出しは、電源を切ってから行ってください。電源オンの状態でmicroSDカードを挿入または取り出しは、記録データを破損する恐れがあります。
- 本製品とパソコンの接続中にパソコンでmicroSDカードに記録されているデータのファイル名やディレクトリ名を変更しないでください。本製品がmicroSDカードを認識できなくなり、正しく機能しない恐れがあります。
- 一般的にmicroSDカードは消耗品ですので、寿命があります。
(製品により異なります)
寿命がくると正常な録画ができない恐れがありますので、定期的に新品への交換をお勧めします。
- microSDカードは定期的にフォーマットしてください。
フォーマットをすると全てのデータが消去されますので、大切なデータはパソコン等に保存してください。

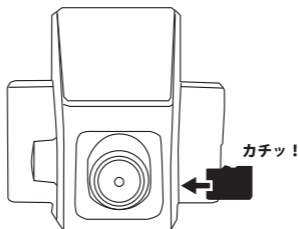
※全てのmicroSDカードの動作を保証するものではありません。

microSDカードについて

microSDカードの挿入・取り出し

- 電源がオフになっていることを確認してからmicroSDカードの端子が液晶側に向くようにして、カチッと音がするまで確実に挿入してください。間違った向きで挿入しますとmicroSDカードが抜けなくなります。

◇microSDカードの起因する故障または損害については、当社は一切の責任を負いません。



- 取り出す時はmicroSDカードを押すとmicroSDカードが飛び出すので、その後取り出します。microSDカードが勢い良く飛び出す事がございますので、紛失や破損等にご注意ください。電源オンのときにmicroSDカードが挿入されていると画面にアイコンが表示されます。挿入されていない場合『SDカードを挿入してください』と表示されます。電源は入りますが撮影はされません。

パソコンとの接続

パソコンでファイル进行操作する

①パソコンのUSB端子と接続した場合、本体画面はUSBメニューに切り替わります。

※パソコンとの接続にはデータ通信対応のケーブルをご使用下さい。

本体左右にmicroUSB端子があり、どちらか一方とのみ接続して下さい。

左右の端子を同時に接続しないでください。

【ディスク/PCカメラ】

②「◀」「▶」ボタンで項目を選択して「MENU OK」ボタンで決定します。

③「◀」「▶」ボタンでディスクを選択して「MENU OK」ボタンで決定します。

パソコン画面に「CARDV」のフォルダが表示されます。

(以降、パソコン画面上の作業になります。)

※パソコンにより、自動でフォルダが表示されない場合はメニューからUSBドライブやJ1455と表示された本体をクリックして下さい。

④本製品はパソコンへ大事なファイルのコピーや必要のないファイルを削除できます。

⑤操作が終わりましたら、パソコン上で本製品との接続を解除します。

⑥microUSBプラグまたはUSBプラグを抜くと自動的に電源が切れます。

◇microSDカードを本体から取り出してパソコンに挿入して

「CARDV」フォルダを開いて頂ければ同じ操作が可能です。

パソコンによってはカードリーダーが必要な場合もあります。

パソコンでファイル进行操作する

「CARDV」「MOVIE」.....RO(ロックしたビデオフォルダ)/各ビデオファイル
「PHOTO」.....静止画ファイル

●本製品はmicroSDカードの容量いっぱい録画されると、古いファイルから上書きされる仕様になっています。

●残しておきたい大事なデータは随時パソコンにバックアップすることをお勧めいたします。

DashGo

録画されたファイルのGPSデータにてGPSビューアアプリケーション【Dash GO】を使用してパソコンで走行データの視聴確認ができます。

- 池商HP <http://www.ikesho-n.jp/>
家電>サポート情報>ソフトウェアダウンロード
よりダウンロードしてください。
<http://www.ikesho-n.jp/ramasu/support/download/software/>
※英語、簡体中国語の表記のみのアプリケーションソフトになります。
以下、Windows版の説明となります。

- ①本製品の電源を切り、本体からmicroSDカードを抜き取り、パソコンにセットしてください。
※カードリーダー(別売)が必要な場合があります。
- ②Dash Goを起動させてください。

DashGo画面表示説明



- ①再生画面
- ②ファイル再生インジケータ
- ③ファイル再生時間/ファイル時間
- ④Open Fileボタン:フォルダを開き再生ファイルを選択します。
- ⑤Full Screenボタン:再生中の画像を全画面に切替え・ESCで戻ります。
- ⑥Snapshotボタン:再生中の画像を静止画で保存します。
- ⑦Play/Pauseボタン:再生中の画像を一時停止/再生します。
- ⑧Stopボタン:再生中の画像を停止・画像は消えます。
- ⑨Muteボタン:消音/音声再生を切り替えます。
- ⑩音量インジケータ:マウスで●をクリックし、左右移動で音量が調整できます。
- ⑪再生速度調整ボタン:1/4・1/2・1x・3x・15x・60xで再生速度が変更できます。
- ⑫コマ送りボタン:左クリックすると1秒毎にコマ送りができます。
- ⑬ズームボタン:再生画像を等倍～最大14倍まで拡大できます。
- ⑭Longitude:再生中の画像の経度を表示します。

DashGo画面表示説明

- ⑮Latitude:再生中の画像の緯度を表示します。
- ⑯Max Speed:再生中の画像の最高速度を表示します。
※速度計と連動しないので目安となります。
- ⑰速度計:再生中の画像の走行速度を表示します。
※速度計と連動しないので目安となります。
- ⑱コンパス:再生中の画像の方位を表示します。
※GPSでの算出の為、若干の誤差があります。
- ⑲Size:再生中の画像のファイルの容量を表示します。
- ⑳Duration:再生中の画像の再生時間の長さを表示します。
- ㉑Ratio:再生中の画像のフレームサイズ(1920×1080等)を表示します。
- ㉒設定ボタン:クリックすると設定用のウインドウが開きます。
- ㉓地図:再生中の画像のGPSデータに連動して右画面に地図と経路が表示されます。(Google MAP)
※GPSを止めて録画したデータを再生した場合には機能しません。
- ㉔ファイルリスト:直近で再生したファイルのリストを表示します。
再度視聴したい場合はダブルクリックで再生します。
ファイル名横の×をクリックすると『Tip Confirm to remove file list』
『Cancel』『OK』と表示されます。
『OK』をクリックすると選択したファイルをリストから削除できます。

使用方法

- ①Open Fileをクリックして、microSDカードのフォルダを開いてください。
- ②ファイルを選び開いてください。
- ③ファイルが再生されるとGPSデータに連動して右画面に地図と経路が表示されます。(Google MAP)

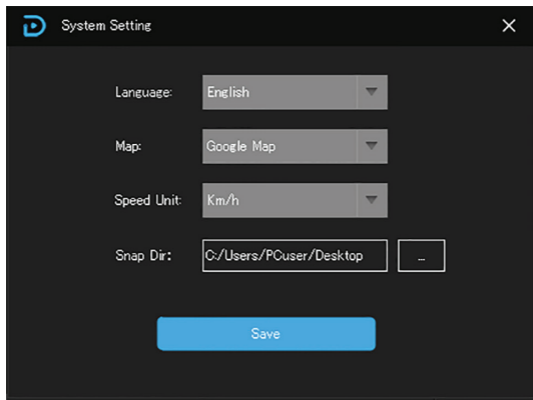
地図は走行距離により伸縮しますが、地図右下の+、-で手動でも伸縮が出来ます。

- 再生は1/4・1/2・1x・3x・15x・60xで再生速度が変更できます。
- +/-で再生画像を等倍～最大14倍まで拡大できます。
-を押しても等倍以下にはなりません。
- Full screenをクリックすると全画面再生になります。
ファイルの再生が終わると元の大きさに戻ります。
途中で戻す場合はパソコンのESCで戻ります。
- 停止ボタンをクリックすると再生画面が消えます。
- ◀◁/▷▶ボタンを右クリックすると1秒毎にコマ送りができます。
- ハサミマークで動画から静止画が切り取りできます。
- 設定画面でフォルダを判り易い場所に変更可能です。
- 経度、緯度、最高速度が表示されます。※速度は目安です。
- 再生中のファイルのデータ量、再生時間、画面サイズが表示されます。
- 画面右下(地図下)は再生したファイルのリストですので、再度視聴したい場合はダブルクリックで再生します。

設定メニュー

画面右上の設定ボタンをクリックするとシステム設定の画面が表示されます。
各項目の右端の▼ボタンで選択項目が表示されます。

- Language/言語: 英語・簡体字中国語
- Map/地図: Google MAP・百度地図
- Speed Unit/速度表示: Knot・Km/h
- Snap Dir/静止画ホルダー: [...]をクリックすると探しやすい場所に変更可能です。



外部モニターとの接続

外部モニターとの接続

- ①本体のミニHDMI端子と外部モニターのHDMI端子を接続します。
- ②本体の電源オンにします。ミニUSB/USBケーブルをパソコンのUSB端子等に接続して給電してください。
- ③外部モニターに複数の端子がある場合は入力端子を選択してください。
- ④ビデオモード、静止画モード、再生モードを「MODE」ボタンで選択して「MENU OK」ボタンで決定してください。

■ビデオモード

外部モニターにリアルタイムのカメラ画像が写されます。
microSDカードには記録されません。

■静止画モード

「REC」ボタンで静止画が撮影され、microSDカードに記録されます。
シャッターを切った時に出力信号が途切れて外部モニターの画面は黒くなります。

■再生モード

外部モニターでファイルを確認する。
操作はP.25再生モードをご参照ください。

商標について

- ©2017 Google LLC All rights reserved.GoogleおよびGoogleロゴは Google LLCの登録商標です。
 - 百度とは中華人民共和国のBaidu,Incが運営する検索エンジンです。
 - HDMIおよびHDMIロゴは、HDMI Licensing LLCの商標もしくは米国およびその他の国における登録商標です。
- ※その他会社名、各製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

